

平成31年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年12月26日

上場会社名 株式会社 Naito
 コード番号 7624 URL <https://www.naito.net/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂井 俊司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊藤 潤
 四半期報告書提出予定日 平成31年1月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3800-8614

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第3四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第3四半期	37,699	7.7	753	25.5	950	22.4	663	24.8
30年2月期第3四半期	35,002	8.0	599	58.0	777	45.5	531	68.3

(注) 包括利益 31年2月期第3四半期 637百万円 (16.9%) 30年2月期第3四半期 545百万円 (64.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第3四半期	12.11	
30年2月期第3四半期	9.70	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第3四半期	18,822	11,206	59.5
30年2月期	17,304	10,733	62.0

(参考) 自己資本 31年2月期第3四半期 11,206百万円 30年2月期 10,733百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期		0.00		3.00	3.00
31年2月期		0.00			
31年2月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	5.2	920	26.3	1,160	20.8	780	19.3	14.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期3Q	54,789,510 株	30年2月期	54,789,510 株
期末自己株式数	31年2月期3Q	28,040 株	30年2月期	28,040 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期3Q	54,761,470 株	30年2月期3Q	54,761,490 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績予想は、発表日現在における事業環境および入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の経済状況、事業環境の変化等により異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成30年3月1日～平成30年11月30日）における当社を取り巻く経済環境は、原材料費高騰の影響などによる製品の値上げの動きがあるものの、設備投資・生産活動は引き続き底堅く、国内の企業収益も好調に推移しました。

このような状況のもと、当社は「中期経営計画 Achieve2020」の2年目として、「地域密着」「専門力」「対面営業」を軸とした重点施策を着実に実行するとともに、「新しいコトに挑戦！」をテーマとした活動を営業部門およびプロジェクトチームを中心に推進しました。また、6月・10月には「新情報満載！新たな“モノ”で新たな“コト”の取組みをお手伝い」をコンセプトとして、東京・大阪で開催された「機械要素技術展」に出展し、NR商品（当社オリジナルブランド商品）等のPR活動を実施しました。

当期間における取扱商品分類別の取組状況およびその成果は、以下のとおりです。

切削工具

主力取扱商品である切削工具につきましては、在庫拡充を図り、積極的にメーカー研修に参加し専門力の強化に努めるとともに、新素材加工に対応した新商品のPRおよび各種キャンペーン等の施策を着実に実行し、売上高は184億66百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

計測

計測につきましては、在庫拡充を図り、展示会・セミナー開催の推進およびメーカー専門販売員資格取得者の増加等による専門力の強化に努めるとともに、検査・自動計測をテーマとした新規仕入先の開拓および販売を促進し、売上高は35億95百万円（前年同期比11.1%増）となりました。

産業機器・工作機械等

産業機器・工作機械等につきましては、モノづくり現場の効率化・省力化を図るための商品開発とPR活動を推進するとともに、旺盛な設備投資需要の取り込みおよび消耗品需要へのNR商品の販売活動に注力し、売上高は156億37百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

なお、海外展開につきましては、タイ・ベトナム・中国の各拠点において収益拡大に向け積極的な営業展開を図るとともに、岡谷鋼機グループのネットワークを活用した北米・インド・インドネシアの市場開拓も推進しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は376億99百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は7億53百万円（同25.5%増）、経常利益は9億50百万円（同22.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億63百万円（同24.8%増）と増収増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債および純資産の状況は、以下のとおりです。

① 資産

資産は、188億22百万円と前連結会計年度から15億17百万円増加しました。これは、受取手形及び売掛金が6億66百万円、たな卸資産が7億20百万円増加したことが主な要因です。

② 負債

負債は、76億15百万円と前連結会計年度から10億44百万円増加しました。これは、支払手形及び買掛金が1億3百万円、短期借入金が8億98百万円増加したことが主な要因です。

③純資産

純資産は、112億6百万円と前連結会計年度から4億73百万円増加しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益6億63百万円の計上により利益剰余金が増加し、配当金の支払いにより利益剰余金が1億64百万円減少したことが主な要因です。

なお、自己資本比率は59.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、直近の経済情勢を鑑みて平成30年3月29日発表の業績予想から変更しております。連結業績予想はサマリー情報「3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	221	255
受取手形及び売掛金	10,170	10,836
電子記録債権	1,025	1,091
たな卸資産	3,469	4,190
その他	330	394
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	15,212	16,763
固定資産		
有形固定資産	131	130
無形固定資産	94	85
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	185	172
差入保証金	1,346	1,361
その他	347	320
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	1,866	1,843
固定資産合計	2,092	2,059
資産合計	17,304	18,822
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,159	4,263
短期借入金	1,384	2,282
未払法人税等	222	202
賞与引当金	225	355
その他	344	314
流動負債合計	6,336	7,418
固定負債		
役員退職慰労引当金	57	60
退職給付に係る負債	1	1
その他	175	134
固定負債合計	234	197
負債合計	6,571	7,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	2,285	2,285
利益剰余金	5,990	6,489
自己株式	△10	△10
株主資本合計	10,557	11,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92	67
為替換算調整勘定	14	14
退職給付に係る調整累計額	69	68
その他の包括利益累計額合計	176	150
純資産合計	10,733	11,206
負債純資産合計	17,304	18,822

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
売上高	35,002	37,699
売上原価	31,244	33,577
売上総利益	3,758	4,122
販売費及び一般管理費	3,158	3,369
営業利益	599	753
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	3	3
持分法による投資利益	10	16
仕入割引	480	527
その他	5	4
営業外収益合計	505	558
営業外費用		
支払利息	3	4
売上割引	323	352
その他	1	3
営業外費用合計	328	360
経常利益	777	950
税金等調整前四半期純利益	777	950
法人税、住民税及び事業税	285	335
法人税等調整額	△39	△48
法人税等合計	246	287
四半期純利益	531	663
親会社株主に帰属する四半期純利益	531	663

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
四半期純利益	531	663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	△25
為替換算調整勘定	△1	—
退職給付に係る調整額	3	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	2	0
その他の包括利益合計	14	△25
四半期包括利益	545	637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	545	637

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。